

地域全体が大きな学校になる

☆学校教育目標☆

「自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成」

☆地域ぐるみで子どもを育てようとする工夫が伝統となって、登下校の見守り、和太鼓、昔遊び、読み聞かせ、樹木の剪定等で支えていただいております。今年度は「東小 CS」の時間に「袖東小“減災”プロジェクト！～小学生×保護者×地域で取り組むSDGs～」と題し、世代を超えて共にまちづくりや未来を語り合いました。

☆学校敷地内にある県立習志野特別支援学校とは家庭科室・図工室・体育館・運動場を共用しており、お互いいつでも行き来できる環境にあり、交流をして相互理解を深めています。

☆校庭にある SL は大正13年にドイツで製造され、長年日本で蒸気機関車として活躍したのち、川崎製鉄千葉工場から習志野市に寄贈されたもので、本校のシンボルであり、学校のマスコットキャラクターの「うさぼっぼ」のモチーフにもなっています。



全ては子どもたちの笑顔のために

袖ヶ浦4・5・6丁目ボランティア団体・あすか健康会・袖ヶ浦運動会町会・ぶーさんのおはなし会・袖ヶ浦児童文庫・そでっ鉄道・竹太鼓・主任児童委員・袖ヶ浦公民館・三中学区青少年健全育成連絡協議会・袖ヶ浦スポーツクラブ・市民スポーツ指導員・学校体育施設開放運営委員・各種企業団体・社会福祉協議会・放課後子供教室・放課後児童会・国際交流協会・学校給食センター・教育委員会・総合教育センター・青少年センター・東小PTA・保護者・教職員 等



私たちが共に育み、育てます！



習志野市立袖ヶ浦東小学校

